

# 将棋部

## 誰にでも簡単にできて、 しかも奥が深い伝統のボードゲーム



将棋をはじめチェスや囲碁、オセロなど盤ボードを使ったゲームは、誰にでもできるけど、どこまでも奥の深いの魅力です。例えばたった八種類の駒を使った将棋は、長い歴史の中でも同じ棋譜(勝負の手順の記録)がないと言われるほどです。また最近はやりの脳の活性化にも良いようです。

学生の大会は春期と秋期に中四国大会が、春休みにキンピバレッツジ学生将棋選手権(全国大会)があります。それぞれ個人と団体戦があります。

中四国大会の団体では上位のAクラス(6~7チーム)と下位のBクラス(4~5チーム)があり、今年の春季大会で徳大将棋部はBクラスで優勝してAクラスに昇格しました。

するほどおもしろくなるというのもボードゲームの魅力ですし、最近インターネットを使って、自分の実力に応じた相手を世界中から探して対戦することも可能です。



部活は毎週日曜(10~12時)と月曜(授業終了後~21時)に自由参加で行われています。見学や入部希望者は常三島体育館1階(西側)の部室に行くか、土橋さん(携帯:090-1685-8678)まで。

大学では先輩に教えてもらったり、本を読んで自力で実力をつけます。またともに学ぶ部員も大事です。現在、部員は男子ばかり12名。にぎやかに、楽しくおしゃべりしながら、お互いに切磋琢磨して実力を向上させていきます。



部長  
工学部  
機械工学科2年  
土橋 拓未  
どばしたくみ

